大阪ガスビルサービスセンター・支所所在地および電話番号

大阪支社	〒550	大阪市西区千代崎3-2-95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590	堺市住吉橋町2-2-19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569	高槻市藤の里町39-6	TEL(0726)71-0361
東部支社	〒578	東大阪市稲葉2-3-17	TEL(0729)62-1131
兵庫支社	〒650	神戸市中央区東川崎町1-8-2	TEL(078)360-3100
京都支社	〒604	京都市中京区烏丸御池梅屋町358	TEL(075)231-8151
奈良支社	〒631	奈良市学園北2-4-1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640	和歌山市本町1-5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670	姫路市神屋町4-8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668	豊岡市三坂町6-57	TEL(0796)23-2221
湖南支社	〒525	草津市追分町字荒堀680-1	TEL(0775)62-5311
彦根支社	〒522	彦根市大東町12-11	TEL(0749)22-3131
(長浜営業所)	〒526	長浜市南呉服町3-4	TEL(0749)62-7171
本社・ガスビル サービスセンター	〒541	大阪市中央区平野町4-1-2	TEL(06) 202-2221

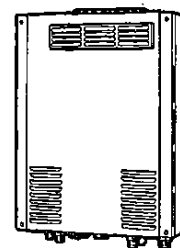
大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス元栓を閉め窓を全開にして、(火気に注意して)大阪ガス支社またはサービスショップにご連絡ください。

91.2.500(01)

ニュージェットフロー24

31-790型 31-791型 31-792型 31-793型 31-794型 31-795型 31-796型

型式名 YV2400RC
YV2400RXC
YV2401RPC
YV2401RGC
YV2401RQC
YV2401RMC
YV2401FC

31-790型

取扱説明書

大阪ガス

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスの ニュージェットフロー24 をお求めいただきまして、まことにありがとうございました。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いください。

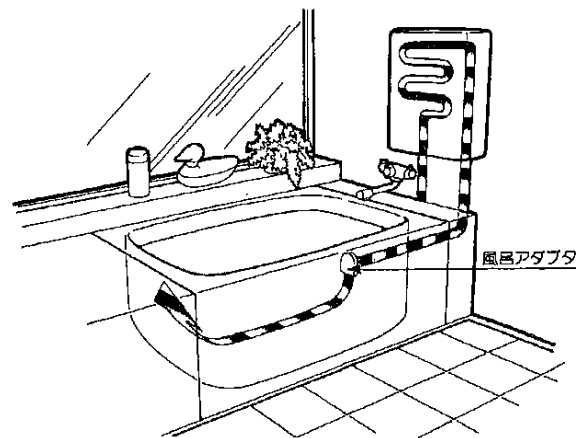
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

もくじ

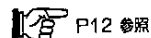
特徴・機能のご紹介

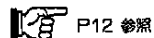
ニュージェットフロー24の
お風呂を沸かせる原理

器具本体に組み込まれた熱交換器で高温水をつくり、細い銅管を通して浴そうに高温水を直接送り込んでお風呂を沸かす、全く新しい方式です。
従って　①空だきの心配はありません。
②湯アカがたまりません。
③上下の温度差がなく沸きあがります。
などの数々のメリットがあります。

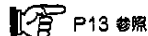
■給湯能力は余裕の24号/
■お風呂・給湯・シャワーをたっぷりお使いいただけます。

■適温・適量の自動お湯はりができます/
■お湯はり時間の予約ができます/
■4時間の間、お風呂を適温に保つ適温キープ機能付きです。

食器の油汚れも、おっくうな冬場の洗いものも、暖かいお湯でイッキョに解決！

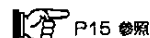
●キッチンでの給湯のしかたについては
P12 参照

寒い朝でも、暖かいお湯で、気持ちをリフレッシュ！一日のはつらつスタート!!

●洗面所での給湯のしかたについては

P12 参照

オールシーズン好きなとき、好きなだけたっぷりのお湯で、さわやか全身シャワー！

●バスルームでのシャワーのしかたについては

P13 参照

そろそろみんなが帰る時間、空っぽの浴槽からでも、あっという間のスピードお湯はり！

● お風呂へのお湯はりについては

P15 参照

バスルーム

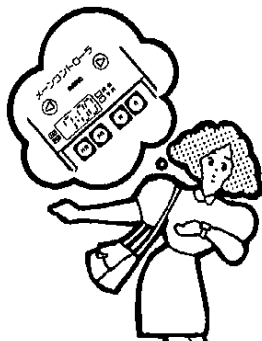
帰りの遅くなったお父さん、ぬるくなったお湯もワンタッチでもとの暖かさに！

● お風呂の手動追いだきについては

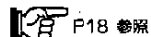
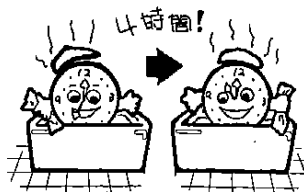
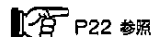
P16 参照

ずいぶんお湯が減ってきた、でもご安心、ワンタッチでタップリ湯量に！

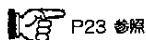
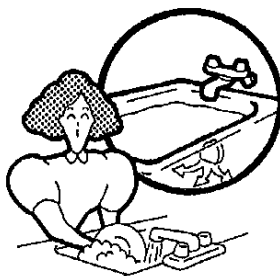
●お湯の足し方については

P17 参照

バスルーム
お湯はり予約

お湯はり予約しておけば、お好みの時間に、自動的にお湯はりを開始します。うっかり者の奥さんも、これでお風呂の入れ忘れは解消/

●お湯はり予約については
P18 参照

バスルーム
自動追いだき

適温キープ機能を使えば、お風呂はいつも入り頃/

●お風呂の自動追いだきについては
P22 参照

キッチン 洗面所
お風呂・給湯

お風呂でお湯はり・追いだき中でも、給湯をお使いいただけます/

●お風呂と給湯の同時使用については
P23 参照

必ずお守りください

使用ガスについてのご注意

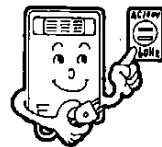
●使用ガスの確認

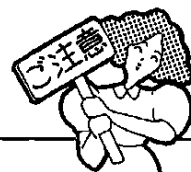
器具本体前面右下にはってある銘板(ラベル)に表示のガスの種類と、お宅のガスが一致しているかをまず確かめてください。

●ガスの種類には、都市ガスとLPガスとがあり都市ガスには、ガスグループの区分があります。

●転宅されたときにも、供給ガスの種類と器具銘板のガスの種類の一致を必ず確かめてください。

●使用電源のご注意

この器具はAC100V、60Hz用です。器具の銘板に表示してある電源(電圧・周波数)とお宅の電源の電圧と周波数が一致しているかお確かめください。

●器具の設置

●器具の設置・工事は、お買い求めの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置してご使用ください。

火災予防について

●壁や可燃物等から十分離れている場所で！

●器具の上や周囲には燃えやすいものを置かないでください。

★特に、排気口は洗たく物などでおおわないでください。

やけどのご注意

あつい
排気口

●使用中および消火直後は、器具の排気口が高温になっていますので、絶対に手を触れないでください。

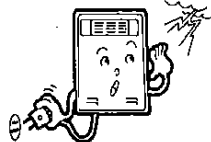
●シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。（一瞬熱いお湯が出ることがありますのでご注意ください。）

用途について

台所・シャワー・洗面などの給湯および風呂のお湯はり・追いだき以外の用途には使用しないでください。

落雷のおそれがある時

●落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがありますので、雷が発生しているときは、ご使用を中止して、すぐに電源プラグを抜いてください。

●その後、雷が遠ざかったことを確認してから、電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

市販の補助用具について

この器具の付属品・補助用具以外は使用しないでください。

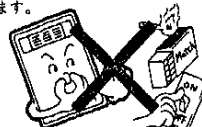
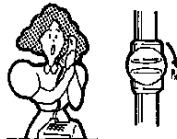
洗剤・入浴剤について

浴そう用洗剤には、酸・アルカリなどを含んだもの、また入浴剤には、イオウ成分を含んだものがあり、風呂アダプタを腐食させることがありますので、ご購入の際には浴そう用洗剤などのご注意文をお読みください。

飲用にお使いのとき

器具内に長時間たまった水は、飲用または調理に用いないでください。

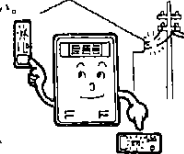
ガス事故防止

●万一ガスが漏れたときは、絶対に火をつけたり、電気器具に触れたり（スイッチの入、切や電源プラグの抜き差しなど）しないでください。火や火花で引火し爆発事故をおこすことがあります。

●ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用をやめてガス元栓を閉め、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

停電時の処置

●停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。

●再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。11－23ページの「使いかた」にしたがって操作してください。

●お湯はり・追いだき中に停電すると、風呂アダプタから水が流れっぱなしになりますので、給水元栓を閉めてください。

●時刻・予約時刻ともリセットされますので、通電後20・21ページに従って、再度時刻・予約時刻を合わせてください。

断水時の処置

●断水時は給湯栓を閉め、コントローラの運転スイッチを切っておいてください。

●再通水したときは、11～23ページの「使いかた」にしたがって操作してください。

異常時の処置について

使用中にふだんと違った状態になったときや、地震、火災の場合は、すぐ使用をやめて電源プラグを抜き、ガス元栓を閉めてください。

●詳しくは27～31ページの「故障かな？と思ったら」の項にしたがって処置をしてください。

凍結に注意

冬期は、寒冷地だけでなく、暖かい地方でも急な寒波のため器具および配管内の水が凍って、器具や配管を破損することがあります。

●24・25ページの「凍結予防のしかた」の項にしたがって処置をしてください。

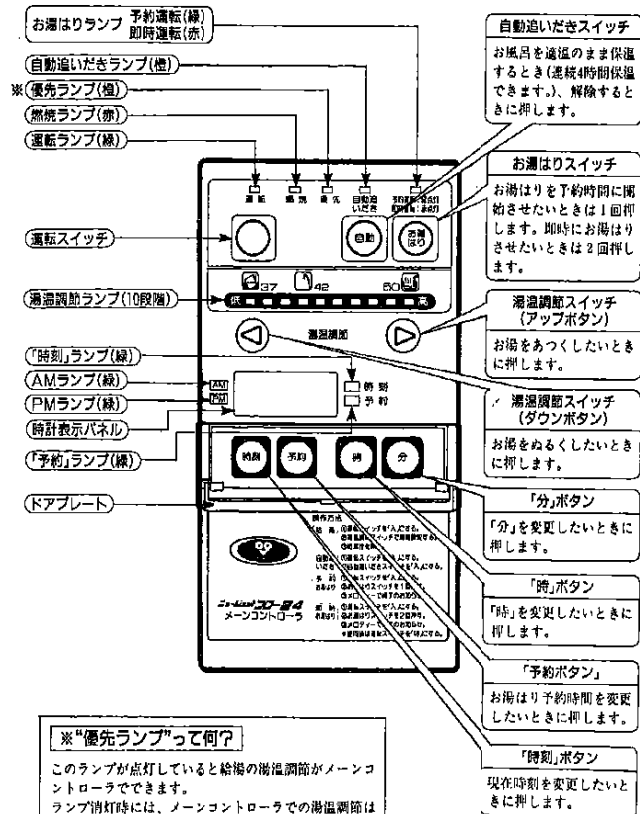
日常の点検・手入れ

日常の点検・手入れは、必ず行ってください。

●詳しくは26ページをお読みください。

長期間使用しない場合

必ずガス元栓を閉め、電源プラグを抜いて、25ページの（器具の水を抜く方法）を参照のうえ、水抜きを行ってください。

各部のなまえと扱いかた

メーンコントローラ

※"優先ランプ"って何?

このランプが点灯していると給湯の湯温調節がメーンコントローラでできます。
ランプ消灯時には、メーンコントローラでの湯温調節はできません。風呂コントローラの"給湯・シャワースイッチ"によって切替えることができるようになっています。
これは、シャワーご使用中に他から急激な湯温変化をさせないように、安全のために付けられています。

風呂コントローラ

器具本体

■屋外壁掛設置型

31-790型（壁掛設置タイプ）

■屋外据置設置型

31-791型（据置設置タイプ）

31-796型（強制給排気2本管タイプ）

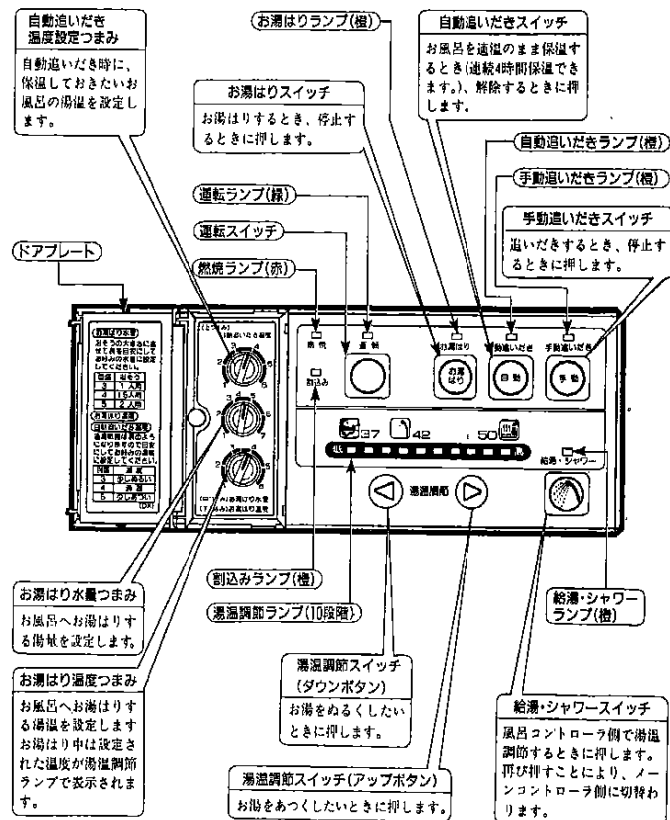
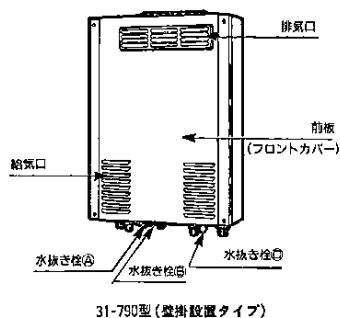
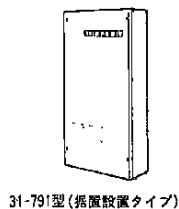
■PS設置式標準設置型

31-792型（PS標準タイプ）

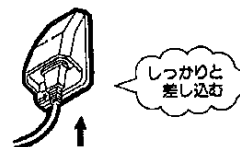
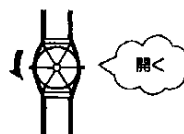
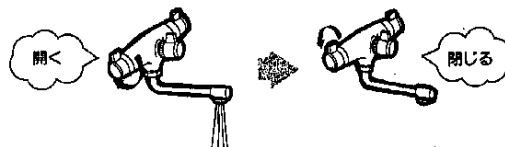
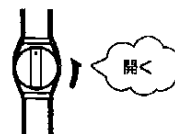
■PS設置式扉内設置型

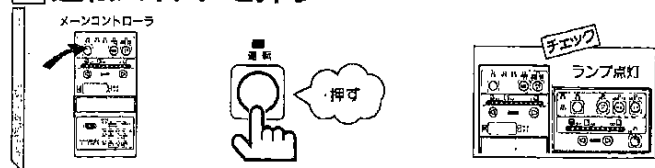
31-793型（扉内設置タイプ）

31-794型（前方排気延長タイプ）

31-795型（後方排気延長タイプ）

使いかた　初めてお使いいただくときに

操作前の準備と確認

1 電源プラグをコンセントに差し込む

2 給水元栓を全開にする

3 給湯栓から水の出ることを確認

4 ガス元栓を全開にする

お湯の出しかた

1 運転スイッチを押す

メーンコントローラ

運転

押す

チェック ランプ点灯

2 給湯栓を開く(点火)

開く

チェック ランプ点灯

湯温調節のしかた

メーンコントローラの優先ランプの点灯確認。

確認

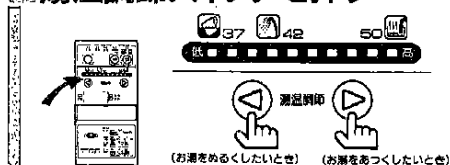
なお、湯温調節表示の数値は、めやすの温度です。

湯温調節スイッチを押す

37 42 50

低 高

湯温調節

(お湯をぬるくしたいとき) (お湯をあつくしたいとき)

> メーンコントローラの優先ランプが消灯しているときは、メーンコントローラ側で調節できません。このようなときは、風呂コントローラの給湯・シャワースイッチを押して、メーンコントローラ側へ優先を切替えてください。(また運転スイッチの「切」・「入」でも優先ランプは、メーンコントローラに切替ります)

お湯の止めかた

給湯栓を閉じる(消火)

閉じる

チェック ランプ消灯

お湯の出しかた

1 運転スイッチを押す

風呂コントローラ

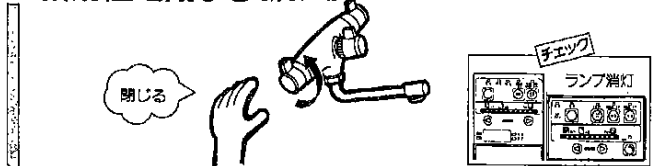
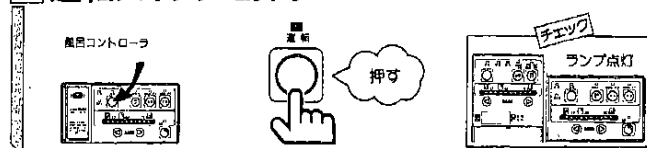
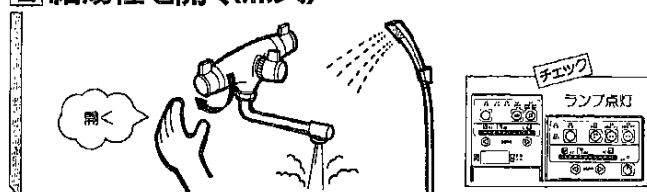
運転

押す

チェック ランプ点灯

2 給湯栓を開く(点火)

開く

チェック ランプ点灯

湯温調節のしかた

風呂コントローラの給湯・シャワーランプの点灯確認。

確認

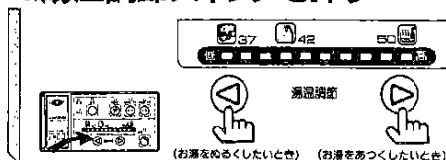
なお、湯温調節表示の数値は、めやすの温度です。

湯温調節スイッチを押す

37 42 50

低 高

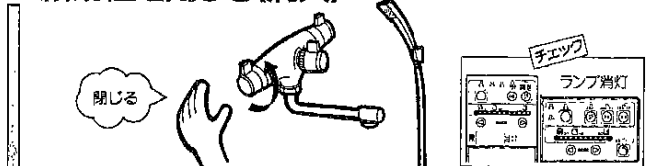
湯温調節

(お湯をぬるくしたいとき) (お湯をあつくしたいとき)

> 風呂コントローラの給湯・シャワーランプが消灯しているときは、風呂コントローラ側で調節できません。このようなときは、給湯・シャワースイッチを押して、給湯・シャワーランプを点灯させてください。

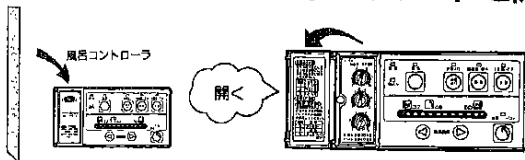
お湯の止めかた

給湯栓を閉じる(消火)

閉じる

チェック ランプ消灯

お湯はり量・お湯はり温度の調節

ご注意　一度、お好みの（お湯はり量・お湯はり温度）に設定されますと、以後、特に変更される時以外はこの操作をされる必要はありません。

1 風呂コントローラのドアプレートを開く

2 お湯はり量の調節

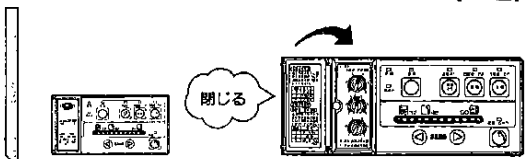
めもり	浴そう	めやす
1	—	約 10ℓ
2	—	約 76ℓ
3	1人用	約150ℓ
4	1.5人用	約180ℓ
5	2人用	約220ℓ
6	—	約260ℓ
7	—	約300ℓ

3 お湯はり温度調節

お湯はりスイッチを押しますと湯温調節ランプにお湯はり温度を表示しますので湯温を確認してください。（お湯はりのしかたは15ページに従ってください。）

めもり	お湯はり温度	めやす
1	—	約30℃
2	—	約35℃
3	少しぬるい	約37℃
4	適温	約42℃
5	少しあつい	約47℃
6	—	約50℃

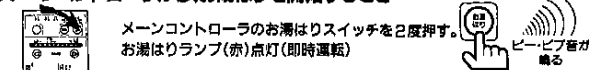
4 風呂コントローラのドアプレートを閉じる

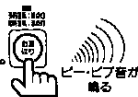
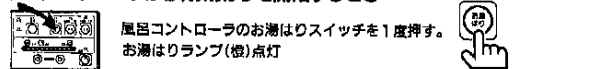
適温・適量で自動停止

1 お湯はり準備

2 運転スイッチを押す

お湯はり開始

3 お湯はりスイッチを押す（点火）

●メーンコントローラから、お湯はりを開始するとき

メーンコントローラのお湯はりスイッチを2度押す。お湯はりランプ（赤）点灯（即時運転）

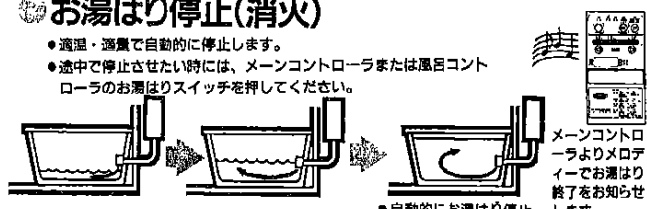
ピー・ピプ音が鳴る

●風呂コントローラから、お湯はりを開始するとき

風呂コントローラのお湯はりスイッチを1度押す。お湯はりランプ（橙）点灯

ご注意　お湯はりが開始しますと、湯温調節ランプはお湯はり温度を表示します。またこの時は湯温調節スイッチでの湯温調節はできません。

お湯はり停止（消火）

- ●適温・適量で自動的に停止します。
- ●途中で停止させたい時には、メーンコントローラまたは風呂コントローラのお湯はりスイッチを押してください。

●自動的にお湯はり停止

メーンコントローラよりメロディーでお湯はり終了をお知らせします。

手動追いだきのしかた

1 運転スイッチを押す

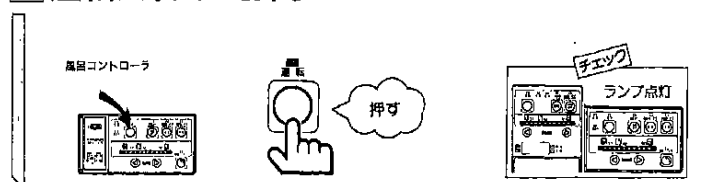
手動追いだきの開始

2 手動追いだきスイッチを押す（点火）

手動追いだきの停止

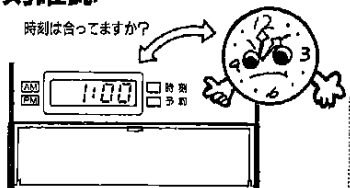
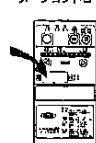
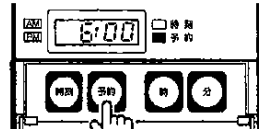
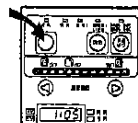
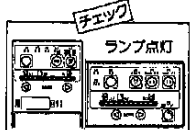
3 手動追いだきスイッチを押す（消火）

ちょっとお湯はり（足し湯）のしかた

1 運転スイッチを押す

お湯はりの開始

2 お湯はりスイッチを押す（点火）

お湯はりの停止

3 お湯はりスイッチを押す（消火）

5 メーンコントローラの お湯はりスイッチを1回押す（予約運転開始）

メーンコントローラ

ランプ点灯 緑色

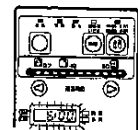
予約運転：緑点灯
運転運転：赤点灯

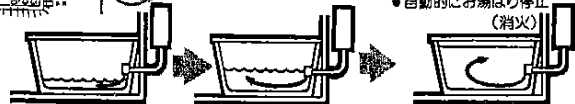
お湯はり

押す

ピー音が鳴る

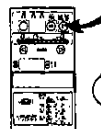
予約時刻になると

お湯はり運転開始（点火）

時間だ! お湯はりスタート! ランプ緑→赤にかわる

メーンコントローラよりメロディーでお湯はり終了をお知らせします。

●自動的にお湯はり停止（消火）

予約の取消（お湯はり開始前）

●メーンコントローラのお湯はりランプ「緑」点灯のとき

お湯はりスイッチを2回押す

ランプ消灯 緑→赤→消灯

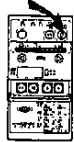
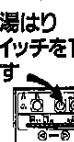
お湯はり

2回!! 押す

ピプ・ピプピー音が鳴る

途中停止（お湯はり開始後）

●メーンコントローラのお湯はりランプ「赤」点灯のとき

メーンコントローラから停止する場合

お湯はりスイッチを1回押す

ランプ消灯

押す

ピプピー音が鳴る

風呂コントローラから停止する場合

お湯はりスイッチを1回押す

ランプ消灯

お湯はり

押す

現在時刻の合わせ方

メーンコントローラ

メーンコントローラのドアプレートを開いてください。

1「時刻」スイッチを押す

時刻ランプ点灯
緑色

2「時」を合わせる

AMとPMの違いにご注意！

●「時」ボタンを押し「時」を合わせてください

ご注意
AM12:00は午前0時 PM12:00は正午を示します。

3「分」を合わせる

●「分」ボタンを押し「分」を合わせてください

4「時刻」スイッチを押す

●時刻を正確に合わせたいときは電話(117)による時報等と同時に「時刻」スイッチを押してください。

「押す」と同時に時計機能がスタート／時刻ランプ消灯

予約時刻の合わせ方

メーンコントローラ

予約時刻は1度合わせますと、予約時刻の変更または、停電後の再設定時以外はこの操作をされる必要はありません。

メーンコントローラのドアプレートを開いてください。

1「予約」スイッチを押す

予約ランプ点灯
(緑色)

2「時」を合わせる

AMとPMの違いにご注意！

●「時」ボタンを押し「時」を合わせてください

ご注意
予約時刻は、お風呂のお湯はりがスタートする時刻です。

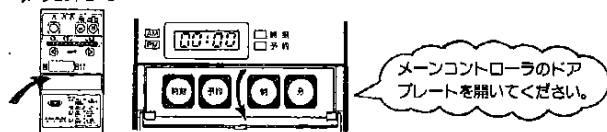
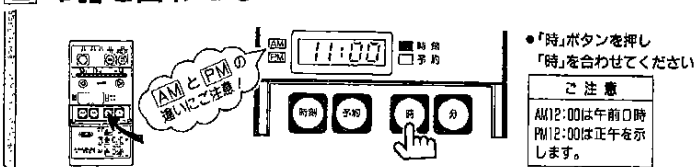
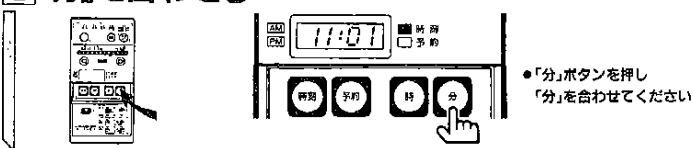
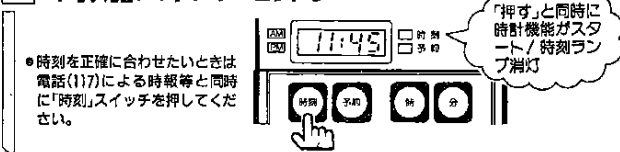
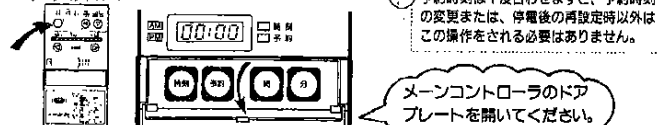
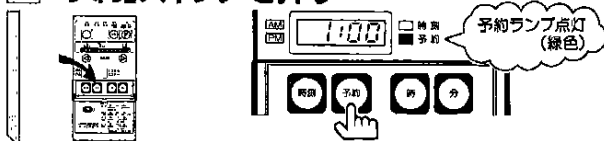
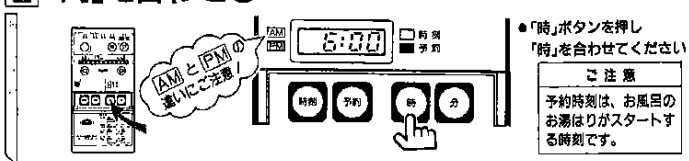
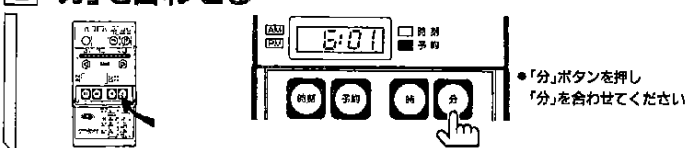
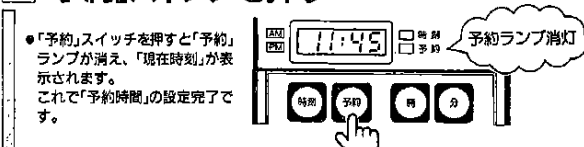
3「分」を合わせる

●「分」ボタンを押し「分」を合わせてください

4「予約」スイッチを押す

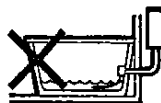
●「予約」スイッチを押すと「予約」ランプが消え、「現在時刻」が表示されます。
これで「予約時間」の設定完了です。

予約ランプ消灯

自動追いだきのしかた

次の操作でニュージェットフロー24は適温キープ機能により、お風呂のお湯をお好みの温度に保つことができます。保温時間は４時間を限度として、自動的に停止するように設定しています。

自動追いだきの準備

［前日の残り湯を沸かすときは、いつも入浴されている水位より7～11cm排水して水位を下げておいてください。］

●浴そう内の湯量を確認

湯量の少ないときはお湯はりをしてください。

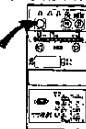
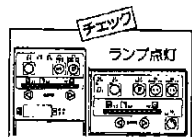
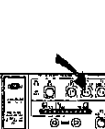
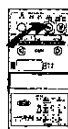
1 自動追いだき温度の調節

風呂コントローラ

めもり	自動追いだき温度	めやす
1	—	約30℃
2	—	約32℃
3	少しぬるい	約37℃
4	適　度	約42℃
5	少しあつい	約47℃
6	—	約50℃

2 運転スイッチを押す

メーンコントローラ

風呂コントローラ

自動追いだきの開始

3 自動追いだきスイッチを押す

湯温が設定温度より低下するたびに、自動的に追いだきを開始し設定温度になると停止します。また、給湯・シャワーと同時に使用されたときは自動追いだきは一時停止します。

自動追いだきの停止

●４時間経過しますと、自動的に停止します。

●途中で停止させたいときには、自動追いだきスイッチを押してください。

お湯はり・追いだきと給湯・シャワーの同時使用

ご注意

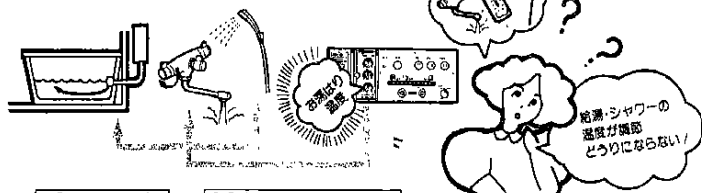
●お湯はりと給湯・シャワーは同時に使用できます。

●追いだきと給湯・シャワーを同時に使用されたときは、場合によって追いだきが自動的に一時停止するときがあります。

●お湯はり・追いだきと給湯・シャワーを同時に使用されるときは、給湯・シャワーの湯温が変動することがありますのでご注意ください。

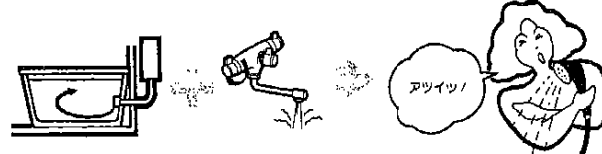
●お湯はり・追いだきと給湯・シャワーを同時使用されているときには風呂コントローラの［割込みランプ］が点灯してお知らせします。

■［お湯はり］と［給湯・シャワー］を同時に使用されたとき

［給湯・シャワー］側の湯温も［お湯はり湯度］ツマミ で設定された温度（ほぼ同じ温度）に切替り、湯温調節スイッチを押しても湯温調節ランプは変化しません。

■［追いだき］と［給湯・シャワー］を同時に使用されるとき

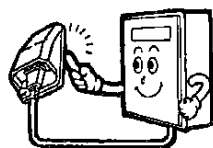
給湯・シャワーを多量に使いますと追いだきが自動的に一時停止するシステムになっていますので、ご了承ください。給湯使用後は自動的に追いだきが再運転を始めます。

ご注意

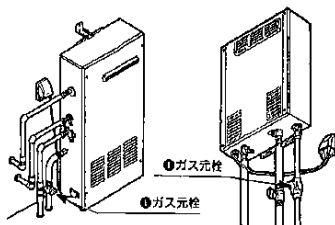
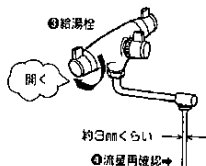
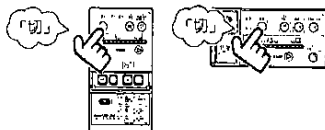
●追いだきと給湯（台所・洗面所など）の同時使用中にシャワーを使用されますとあつい湯が出ますのでご注意ください。風呂コントローラの［割込ランプ］の点灯にご注意ください。

凍結予防のしかた

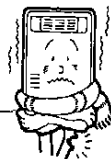
外気温が低くなるおそれのあるときは、浴そうのお湯を最後の人の入浴後に必ず排水してください。

❶凍結すると器具や配管が破損し高額の修理費がかかる場合があります。凍結による修理は有料となっております。
❷凍結したまま使用されますと器具に異常が生じる場合があります。凍結がとけた後、各部分の作動を確認の上、ご使用ください。

1 凍結予防ヒーターによる方法

- この器具には、気温が下ってくると自動的に器具内を保温する凍結予防ヒーターを組込んでいます。
- 凍結予防ヒーターは凍結を予防するもので外気温が極端に低くなる恐れのある場合はこの凍結予防ヒーターだけでは効果ありませんので、次の2、3の方法をおとりください。

2 給湯栓から水を流す方法〈一般的な方法〉

❶ガス元栓を閉じる。
❷コントローラの運転スイッチを切る。
❸給湯栓より少量の水〔1分間に(200cc以上)特に寒い日は多い目に〕。
❹約30分後に再度流量確認。

ご注意

- 凍結予防ヒーターは電源プラグを抜くと作動しません。器具の水を抜いて凍結予防処置を行うとき、または緊急の時以外は電源プラグを抜かないでください。

3 器具の水を抜く方法〈入居前や長期不在の場合〉

- この方法は、給水配管の凍結予防はできませんが、凍結による器具破損を予防するのに最もよい方法です。次の操作手順で器具の水を抜いてください。(水受け容器を必ず用意してください。)

❶電源プラグをコンセントから抜いてください。
❷ガス元栓を閉じてください。
❸給水元栓を閉じてください。
❹すべての給湯栓を開いてください。
❺水抜き栓Ⓐ、水抜き栓Ⓑ、水抜き栓Ⓒを左に回して外してください。
- 次にお使いになるまでそのままにしておいてください。

- 再度ご使用のときの手順

❶水抜き栓Ⓐ、水抜き栓Ⓑ、水抜き栓Ⓒをしっかりと取り付けてください。
❷給水元栓を開き、給湯栓から水が出るのを確認してください。
❸必ずすべての給湯栓を閉じてから、11～23ページの「使いかた」にしたがってお使いください。

- 31-790型(壁掛タイプ)

- 31-791型(据置タイプ)

点検・お手入れ

点検・手入れの際のご注意

❶点検・手入れの前には必ずガス元栓を閉じ、コントローラの運転スイッチを「切」にして器具が冷えてから行ってください。

❷器具の前板などははずさないでください。
［器具やコントローラは絶対に分解しないでください。］

点検

❶器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていませんか。
❷排気口や給気口をふさいでいませんか？
（排気口、給気口は10ページ各部の名称を参照ください。）

お手入れ

1 前板のそうじ

コントローラ・器具本体の外装のそうじは、やわらかい布に中性洗剤をひたし軽くふいてください。

2 水フィルターのそうじ

水フィルターに配管内のゴミ、砂がたまりますとお湯が出にくくなります。その場合は給水元栓を閉め、水抜き栓◎を左に回して水フィルターを引き出してそうじしてください。

水抜き栓◎　水フィルター

点検・お手入れ後の確認

●点検・お手入れの後は、運転スイッチを「入」にして、給湯栓を開き、器具が正常に作動しているか確認してください。
●万一、異常な燃焼、異常音、異臭を感じられたときは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社にご連絡ください。

定期点検のおすすめ

●器具のご使用に支障がなくても、2～3年に1回ぐらいバーナや各部の作動が"正常"かどうか定期点検をするのが、安全で長期間使用いただくための"ひけつ"です。
●本製品は、一般家庭用の製品です。
業務用にご使用の場合は器具を正常にお使いいただくために、定期点検（年2回程度）をお受けください。（有償）
詳しくは、お買い求めの販売店または大阪ガス支社へご相談ください。

ご注意
❶洗剤が残らないようにふきとってください。シンナーや、ベンジンなどでふかないでください。（本体の色、表示ステッカーの字が消えます。）
❷コントローラには、故意にお湯や、洗剤などをかけないでください。

故障かな?と思ったら

こんな場合は異常ではありません。

1 給湯・シャワー時

❶使いはじめは給湯配管の冷水を追い出すまで、しばらく設定温度のお湯が出ません。

❷ご使用後すぐに、再度お使いになるときは、湯温が不安定になることがあります。

❸給湯栓を2ヵ所で同時に使用されますと湯量が少なくなることがあります。

❹初回点火時や長時間使用しなかった後はガス配管中に空気が入っていることがあり、バーナに着火しないときがあります。このときには燃焼ランプが点滅してお知らせしますので、一旦給湯栓を閉じて約5秒間待ち再び給湯栓を開いてください。

❺給湯栓を極端に絞りますと、バーナが消火し、水に変ることがあります。

❻給湯栓を閉じた後も送風機がしばらくまわっていますが（約7分間）異常ではありません。

2 お湯はり・追いだき時

❶お湯はり、追いだき開始時、「ボコッ」という音がして配管中の空気が風呂アダプタより1～2秒出てきますが異常ではありません。

❷お湯はり予約スイッチを入れても予約した時刻になる前に追いだきまたはお湯はりスイッチを押すとお湯はり予約は解除されますのでご注意ください。

3 給湯・シャワーとお湯はり・追いだきの同時使用時

給湯・シャワーとお湯はり・追いだきを同時にお使いいただいた場合、給湯・シャワーの湯温が変動することがあります。
（詳しくは23ページをごらんください。）

故障かな?と思われたらただちに使用を中止し、修理・サービスをお申しつけになる前につぎのことをお調べください。

異常報知(OKモニター)しない不具合と、その処置方法

こんなとき(現象) ＼ お調べいただくこと(原因)	着火しにくい。給湯栓を開いても着火しない、	使用中に消火した、消火しやすい。	使用中、湯温が極端に変動する。	高温の湯が出ない。	(追いだきスイッチを/お湯はりスイッチを)切ってもお湯が止まらない。	異常な音をたてて燃焼する。	(給湯またはお湯はり)お湯が適温にならない。	過圧逃し弁から常時水が出る。	処置方法	参照ページ
ガス元栓の開きふじゅうぶん。			○	○			○		電源を切ってからガス元栓を全開にする。	11
給水元栓の開きふじゅうぶん。	○	○	○				○		給湯栓をいったん閉じてから給水栓を全開にする。	11
水圧が適切でない。	○	○	○				○	○	点検、修理を依頼する。(他に原因がないとき)	—
水フィルターのつまり。	○	○	○				○		つまり除去又は点検、修理を依頼する。	26
断水している。	○	○							使用をいったん中止する。	7
凍結している。	○								解凍するまで使用を中止する。	24 25
バーナの逆火。						○			点検、修理を依頼する。	—
湯温調節が適切でない。				○			○		「使いかた」参照。	12 13
給湯栓の開き不足。	○	○	○				○		給湯栓を全開にする。	12 13
水量センサーの故障。	○	○							点検、修理を依頼する。	—
停電している。	○	○			○				「停電時の処置」参照。	7
漏電安全装置の作動。	○	○			○				「故障かな?と思ったら」参照。	29

- このほかに異常があるときや、おわかりにならないときは、お買い求めの販売店、またはお近くの大阪ガス支社へご連絡ください。
- 不完全な処置は事故のもとになりますので修理は絶対にお客さま自身でなさらないでください。

安全装置の種類とその働き

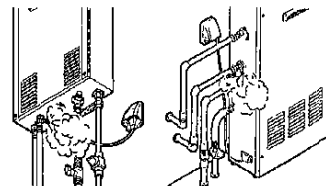
❶立消え安全装置
万一使用中にバーナの炎が消えたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❷過熱防止装置
使用中器具本体内の温度が異常に高くなったときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❸空だき安全装置
熱交換器が異常な温度上昇をしたときは、この安全装置が働いて自動的にガスを止める装置です。

❹過昇温安全装置
この安全装置が作動しても故障ではありません。使用の際に、湯量を極端に絞ったり、水圧が低いときに湯温が過度に上昇することがあるため、過昇温防止装置を設けてあります。湯温が約90℃以上になるとこの装置が働いて、自動的に消火します。

❺漏電安全装置(漏電しゃ断器)
この器具は、万一漏電した場合に漏電安全装置が働いて使用できなくなります。この場合、電源コードのプラグを一度抜き差ししてからご使用ください。
再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

❻過圧防止安全装置
器具の使用停止直後に熱交換器の余熱により、熱交換器内の圧力が高くなり過圧逃し弁が作動して水がポタポタ出ることがありますが、器具の故障ではありません。この様な場合には床面をぬらしますので不都合が生じるときには、過圧逃し弁の排水処理が必要です。お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。

❼凍結防止装置
24・25ページの「凍結予防のしかた」の項をごらんください。

ご注意 ●空だき安全装置が作動する際には、器具の損傷を防ぐため過圧防止安全装置(過圧逃し弁)が作動し高温の蒸気が噴出しますので、ご注意ください。

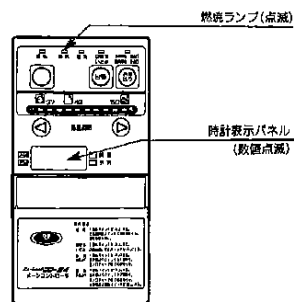
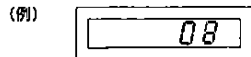
■異常報知(OKモニター)について

●風呂コントローラ、メーンコントローラには、器具本体に不具合が生じた時、各種ランプの点滅によって、不具合の原因を知らせる異常報知(OKモニター)機能が付いています。

〈メーンコントローラの場合〉

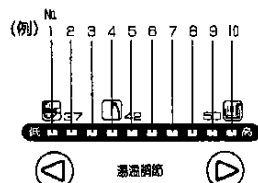
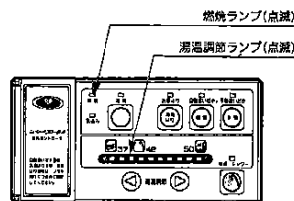
●不具合が発生すると、下図のように燃焼ランプが点滅しはじめ、時計表示パネルには[01]~[15]の数値が表示点滅します。

❶時計表示パネルにどのような数値が表示されているか確認してください。

❷次頁に"OKモニターの表示"がありますので表示された数値と一致するNo.をさがしてください。

●下のように時計表示パネルが[08]と表示しているときは、OKモニターの表示中のNo.8「電装基板異常」が原因であることが判ります。

〈風呂コントローラの場合〉

●不具合が発生すると、下図のように燃焼ランプと湯温調節ランプのどれかが点滅をはじめます。

❶湯温調節ランプの[点滅位置]をチェックしてください。
([点滅位置]とは10段階に分れた温度の設定位置を指します。)

❷次頁に"OKモニターの表示"がありますので(チェックした[点滅位置]と一致する内容をさがしてください。)

●No.5が点滅していたら、「給湯サーミスタ異常」が原因。
●No.8が点滅していたら、「電装基板異常」が原因。
●No.1とNo.10が点滅していたらNo.11の「お湯はり・追いだき時に水量センサーOFF」が原因と判ります。

■OKモニターの表示

No.	時計表示パネル(メーンコントローラ)	湯温調節ランプ点滅位置(風呂コントローラ)	内容
1	01	低	バーナ不着火
2	02	37	バーナ失火
3	03	(左から3つ目)	ハイリミットSW又は温度ヒューズ作動
4	04	(左から4つ目)	給水サーミスタ異常
5	05	42	給湯サーミスタ異常
6	06	(左から6つ目)	送風機回転数異常
7	07	(左から7つ目)	給湯側高温検出(90℃以上)
8	08	(左から8つ目)	電装基板異常
9	09	50	切替弁異常(風呂側止水せず)又は湯量センサー異常
10	10	高	2心通信不良
11	11	低 高	お湯はり時 追いだき時 に水量センサーOFF
12	12	37 高	追いだき時風呂アダサーミスタ異常
13	13	(左から3つ目) 高	ミキシングサーミスタ異常
14	14	(左から4つ目) 高	ミキシングサーミスタ高温検出(90℃以上)
15	15	42 高	ミキシングバルブ異常

〈処置方法〉

OKモニターが上表で示す、No.1、No.2を表示した場合はガス元栓を全開(11ページ参照)にしてご使用ください。処置後も異常報知をくり返すとき、または、No.3~No.15を表示した場合は、お買い求めの販売店、または大阪ガス支社にご連絡ください。

仕様

品名		ニュージェットフロー24				
商品コード		31-790	31-791	31-792	31-793、31-794、31-795	31-796
種類	給(出)湯方式	先止め式				
	給排気方式	屋外強制排気方式				強制給排気方式
排気温度(℃)		260℃以下				
(給)排気筒 ( )は31-976のみ		—			排気φ100	給気φ100、排気φ100
点火方式		連続スパークダイレクト着火				
最低作動水量(ℓ/分)		3.0(作動水圧0.15kg/㎠)				
外形寸法(㎜)		600×450×160	900×450×180	600×450×190		600×450×160
重量(本体)(kg)		24	32	27		24
接続	給水	20A(R3/4)				
	給湯	20A(R3/4)				
	風呂	20A(R3/4)				
	ガス	20A(R3/4)				
電気関係	電源(V)	AC100V				
	消費電力(W)60Hz	85			95	105
	凍結予防ヒータ	120	110	120		
安全装置		立消え安全装置(フレームロッド方式)、水量センサー 過熱防止装置、空だき安全装置 過昇温安全装置、過圧防止安全装置、漏電安全装置(漏電しゃ断器) 凍結防止装置(水抜き栓、凍結予防ヒーター)				
付属品		31-790	31-791	31-792	31-793、31-794、31-795	31-796
		木ねじ(5本) フレキシブル管(S) 風呂アダプタ 壁貫通パイプ	転倒防止金具 Oリング(2個) 風呂アダプタ 壁貫通パイプ	パイプシャフト枠 取付金具(左・右) Oリング(2個) 取付ねじ(7本)	Oリング(2個)	木ねじ(5本) フレキシブル管(S) 壁貫通パイプ
		風呂コントローラ、メーンコントローラ、配管継手(S)				
別売部品		●配管カバー ●風呂アダプタ ●排気カバー ●バキューム移動セット ●給排気トップ ●低温作動弁セット				

	31-790、31-791		
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 Kcal/h	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)	
		上昇温度	
	最大	25℃	40℃
都市ガス 13A	45000	(24.0)	15
LPガス	3.75(kg/h)	(24.0)	15

	31-792、31-793、31-794、31-795、31-796		
使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 Kcal/h	出湯能力ℓ/分 (ガス消費量最大時)	
		上昇温度	
	最大	25℃	40℃
都市ガス 13A	45000	(24.0)	15
LPガス	3.75(kg/h)	(24.0)	15

備考 ●ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力のとき。
●上表の出湯能力( )は、湯水混合栓で混合したとき。(単栓では最大20ℓ/分しか出ません。)

アフターサービス

サービスのお申し込み

●サービス(点検・修理)を依頼される前に

「故障かな?と思ったら」(27~31ページ)の項を見て、もう一度ご確認ください。
それでも不具合がある場合は、ご自分で修理なさらないでお買い求めの販売店、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。

●ご連絡の際には次のことをお知らせください。

1. 品名……………………ニュージェットフロー24
2. 大阪ガス商品コード… 器具の前面右下に貼付してあります。

例 **(N)31-790(U)**
大阪ガス株式会社 04

3. 故障、異常の現象……できるだけ詳しく
この器具には、不具合が生じた時、メーンコントローラおよび風呂コントローラで異常報知するOKモニター機能がついています。お手数ですが異常報知したとき、メーンコントローラの時計表示の数字(または、風呂コントローラの湯温調節ランプの点滅位置)を、お知らせください。(早期修理対応するうえでたいへん役立ちます)
4. お客様名、住所、電話番号、道順

転居されるとき

●ガスの種類の異なる地域へ転居される場合

ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

●保証期間中は……

保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。
保証書を紛失されますと、保証期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

●保証期間経過後の故障修理について

お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打切後10年間です。